

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表:令和 3年 5月 24日

事業所名 ワークくわの木かなぎライディングパーク

保護者等数(児童数) 46 回収数 37 割合 80.4%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33			4		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	31	1		5		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	24	3		10		・一部スロープ等を増設しております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	35	1		1		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	29	5		3		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	6	3	23		・直接の交流は現在行っておりませんが、観光乗馬施設としての特性として、一般の来客者と施設や遊具の共有したり、交流を持つ機会があります。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	3		4		・ご利用契約時に今まで以上に丁寧にわかりやすい説明を心掛けていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	32	4		1		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	8	6	6		・新型コロナウイルスの状況次第ではありますが、次年度、ペアレントとレーニングの実施を予定しています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	7	8	19		・保護者参加型の活動を計画していこうと思えます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	5	1	7		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	7		2		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	7		11		・機関紙が不定期となっているので、定期的に作成し情報提供を行っていきたいと思います。
	14 個人情報に十分注意しているか	27	2		8		
非常時 等	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	2		25	・非常時になった事が無い為、不明。感染対策は実施していると聞いている。	・策定はしておりますが、より安心していただけるように随時お知らせしていきたいと思えます。

の 対 応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	2	27		・年2回の訓練を毎年実施しています。機関紙等でお知らせできればと思います。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	36	1		・通所をとっても楽しみに1週間学校を頑張っている。苦手な予防接種も「金城に行くよ」と声を掛けると頑張れます。 ・特に土曜日の通所を楽しみにしているようです。	
	18	事業所の支援に満足しているか	35	2		・本人にとって楽しみのある場所を提供して下さり大変ありがたいです。 ・いつも親切な対応をいただきたきとても助かっています。ありがとうございます。	・引き続き、ご利用者様、保護者様に満足していただける活動や支援を行っていきたいと思います。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。